

# 特養ホーム 待機者 218人

(2014年3月末・市内2特養ホーム)  
※重複申込含む。うち  
自宅待機 58人)

## 介護施設・サービスの充実を

家族介護から社会が支える介護へ



年寄りだけの家庭が増えるのに「在宅」と言われても...  
やはり特別養護老人ホームのような施設が必要。

グループホームなどでは専門職員の不足や、きつい労働条件で退職者が相次ぐなど、十分なケアが出来かねるところも。  
特別養護老人ホームの増設と介護職員の処遇改善が不可欠であり、日本共産党の市議は県や国にも働きかけます。

子どもに汁三菜の食事すら用意するヒマもない...子どもがまっすぐ育っていきける社会であってほしい (三〇代女性・既婚)

昼休憩なし、サービス残業が当たり前で過酷すぎる。有給休暇も、1日ももらえない (三〇代女性・未婚)



## 正規雇用拡大

## 労働条件改善で

## 若者に生きがいを



雇用のヨーコ

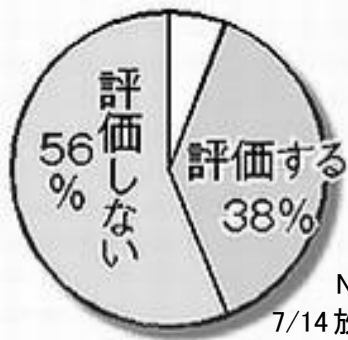
アベノミクスって言うけど、周りで給料上がったという人は誰もいない

日本共産党小矢部市委員会のアンケートに悲鳴のような声が返ってきています。

# 残業代が まったく 払われない

# 戦争できる 国づくりは 絶対ダメ!

## 集団的自衛権行使



NHK  
7/14 放送

6月議会で「集団的自衛権反対」の市民からの請願に賛成したのは、日本共産党の市議だけでした。

安倍首相のやり方は本当にひどい。子や孫を戦争に行かせるようなことは絶対に許せない



集団的自衛権行使容認について、日弁連と全国52単位弁護士会の会長らが反対、宗教界、文化人、非政府組織なども相次いで反対の声明をあげています。  
「しんぶん赤旗」の調査では地方紙43紙中40紙が「閣議決定」反対の社説を掲げました。

「国保税引き下げを求める」市民の請願にも、「集団的自衛権行使容認反対を求める」市民の請願にも、日本共産党以外の議員は黙って「反対」しました(6月市議会)。  
国保税引き下げなど、市民の願いを実現するためには、これまで以上のご支援が必要です。  
みなさんのお力が頼りです。  
くらしの願い実現、安倍政権の暴走をとめるために  
全力でがんばります。

日本共産党の市議



# 日本共産党の躍進で

消費税10%に増税・TPP・原発再稼働・「戦争できる国」づくりなど

# 安倍政権の暴走に「NO!」

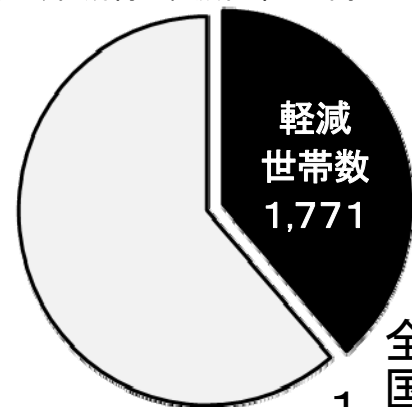
# くらし・平和を一番に

みなさんの願いにこたえます

日本共産党

## 高すぎる国保税の引き下げを

2013年度 国保世帯数4,690世帯のうち、低所得で軽減世帯が4割にも！



全国の自治体では

1人平均1万円超の補助

小矢部市は

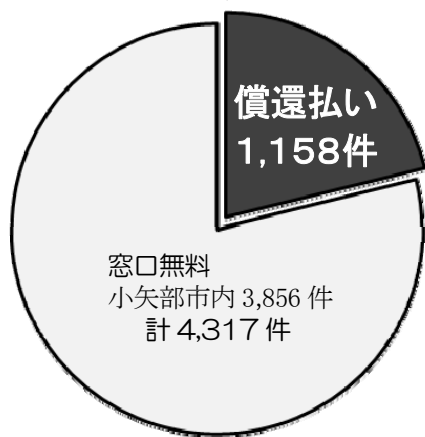
「ゼロ」

日本共産党の市議が6月議会で「全国の自治体並みに補助を」と迫り、市当局は「全国状況を調査したい」と答えました。

消費税増税、年金減額で生活が大変。国保税を引き下げしてほしい



子ども医療費  
2014年4月分5,475件の内訳



北陸中央病院の小児科・産科の再開が必要です

砺波市や高岡市の病院にかかっても、子ども医療費を窓口で無料にしてほしい



日本共産党の市議が6月議会で質し、市当局は「医師会と協議し、できるだけ前へ進めたい」と答えました。

子ども医療費  
近隣市の病院でも  
窓口無料に

## 問われる議員の資質

税金の無駄づかい正し、市の借金削減に建設的提案、市民と力を合わせ要求実現する日本共産党の議員



市民の要求実現のため「住民こそ主人公」の立場で、道理ある提案

最近、「日帰り出張195回」など不明朗な政務活動費支出が大問題になった県議や、酒気帯び運転で逮捕の市議など、議員にたいする市民のみなさんの不信が高まっています。

日本共産党の議員は、「住民こそ主人公」をモットーに議員活動。市民のみなさんと力を合わせ、一致点では他党派とも共同。不明朗な支出や市民道徳に反する行為にもっとも無縁なのが日本共産党の議員です。

これまで、みなさんと一緒に実現してきたこと(一部を紹介します)

- 水道料金を4回も値下げ  
2005年比で月額基本料金250円値下げ(1870円→1620円、税抜き)
- 石動駅のバリアフリー化  
・エレベーター設置
- 学童保育を小学校5校で実現  
土曜日、夏休み、冬休み、春休みも実施
- 小学校低学年35人学級実現  
小学校1年、2年の30人を超える学級に市独自で補助教員配置
- 中学生を広島平和記念式典へ派遣、平和教育の充実
- 市議会民生文教常任委員長として  
史上初の参考人質疑を実現  
発達障害児の早期発見・早期対応のための専門員を配置